

現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成24年6月4日(月)
岸別	左岸	地先名	塩谷郡	高根沢町		宝積寺	地先
場所	83.75 km	造物(宝積寺排水樋管))から下流	30 m)

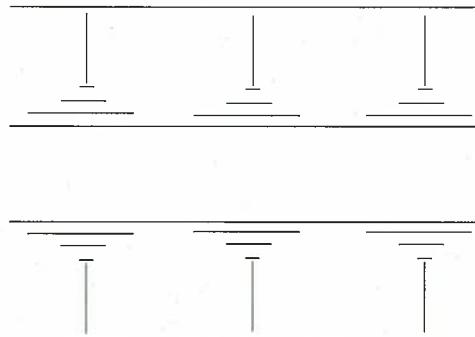
■ 点検箇所 : 堤内地 (裏のり面)・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

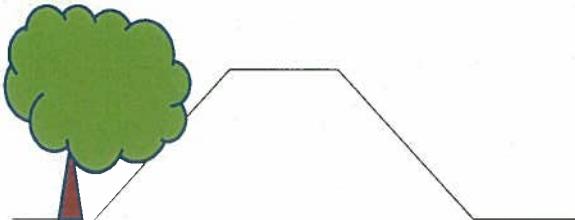
平面方向

横断方向

【堤外側】



【堤外側】



【堤内側】

【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土壌)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が浸食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しほり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、抜大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレン工の目詰まりあるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の縦目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、縦手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

- ・堤防法面に異常はないが、裸地化の恐れがある。

整理番号	1
------	---

氏家

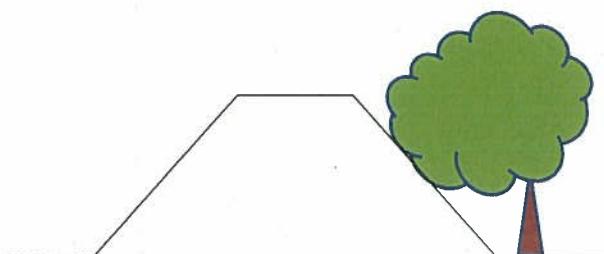
水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	関東地方整備局			
場所	キロ	83.75 Km	左右岸	左 岸	地先名	塩谷群	高根沢町	宝積寺 地先
点検箇所	左岸83.5k~左岸93.5k~氏家大橋92.5k~右岸83.25k							

■変状状況図面



(堤内地)

(堤外地)



【断面図】

■変状状況写真



現場記入用 様式

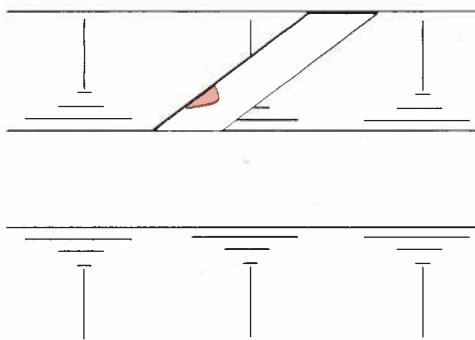
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成24年6月4日(月)
岸別	左岸	地先名	塙谷郡	高根沢町		宝積寺	地先
場所	85.5 km	構造物())から下流	m	

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

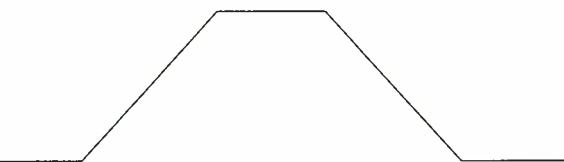
平面方向

【堤外側】



横断方向

【堤外側】



【堤内側】

【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土壌)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	レ
・天端部が浸食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貢入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレン工の目詰まりあるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の維持からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

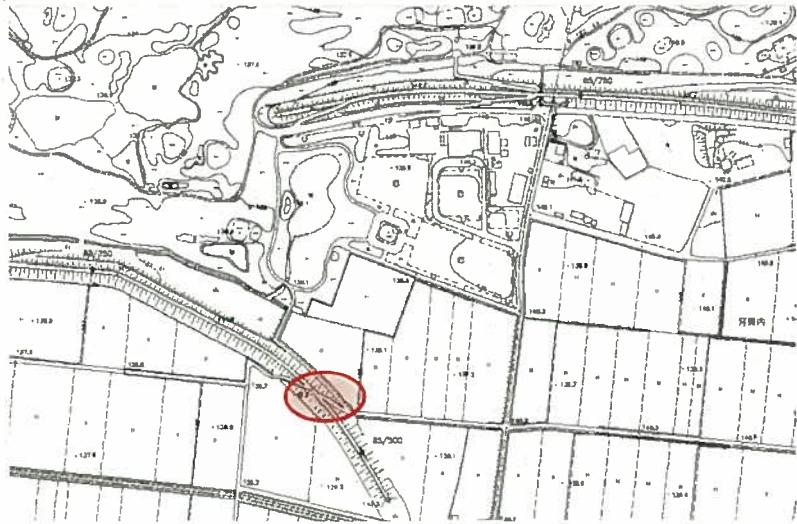
- ・坂路舗装部にクラックを確認。

整理番号	2
------	---

氏家

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	関東地方整備局				
場 所	キロ	85.5 Km	左 右 岸	左 岸	地先名	塩谷 群 高根沢 町 宝積寺	地先	
点検箇所	左岸83.5k~左岸93.5k~氏家大橋92.5k~右岸83.25k							

■変状状況図面



(堤内地)

(堤外地)

【 断面図 】

■変状状況写真



現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	氏家	点検年月日	平成24年6月4日(月)
岸別	左岸	地先名	さくら市				向河原地先
場所	93.5 km	構造物()から下流		m)

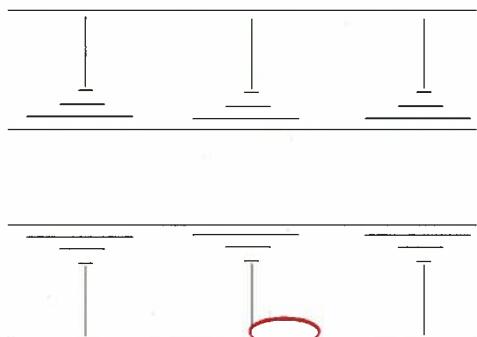
■ 点検箇所 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

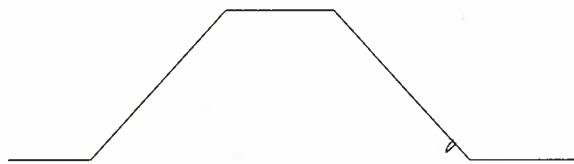
横断方向

【堤外側】



【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土壌)の点検事項

点 検 事 項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、漫食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、漫食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、漫食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	レ
・雨水排水上の問題となっているよう、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しおり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貢入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に浸性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の維持からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、維手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

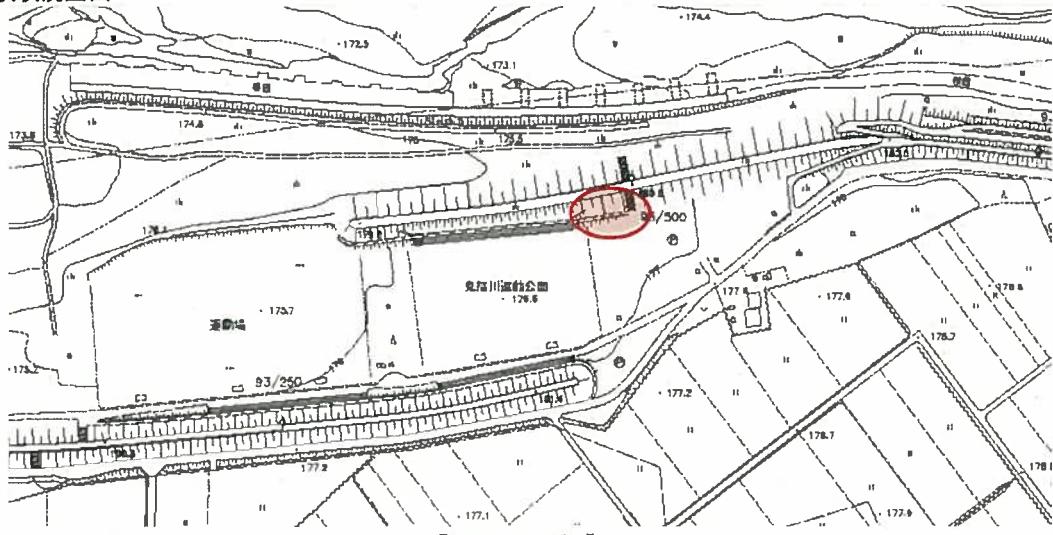
- ・堤防法尻に陥没(吸い出し)を確認。

整理番号 3

様式-2

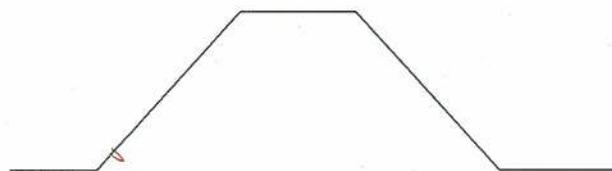
水系名	利根川	川	河川名	鬼怒川	氏家		
場所	キロ	93.5 Km	左右岸	左 岸	地先名	さくら市	関東地方整備局
点検箇所	左岸83.5k~左岸93.5k~氏家大橋92.5k~右岸83.25k						

■変状状況図面



(堤内地)

(堤外地)



【断面図】

■変状状況写真



現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	磯貝、清水、鈴木、手塚、椎名	点検年月日	平成24年 6月 7日(木)
岸別	左 右 岸	地先名	河内郡 郡 上三川町				地先
場所	65.75 km		[構造物(北関東道 鬼怒川橋) 真下]				

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

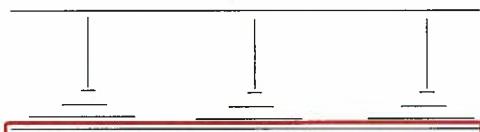
平面方向

横断方向

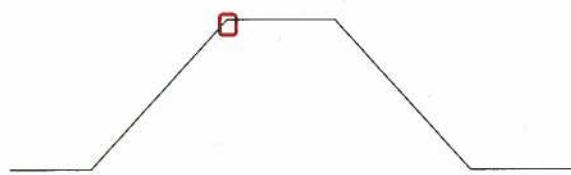
【堤外側】

【堤外側】

【堤内側】



護岸と天端舗装(県道)の間に亀裂有り。



【堤内側】

点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないいか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないいか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘・浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、透水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないいか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないいか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないいか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないいか。)	✓
・天端肩部が浸食されているところはないか。	
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないいか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘・浸食がないか。	
・退脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・退脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に浸性を好む植生種が孳生していないか。	
・ドレンエンド部の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・退脚水路の縦目からの漏水・噴砂がないか。	
・退脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や退脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・固体の攪み、折れ曲がりや、維手の開き、固体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

護岸と天端舗装の間に亀裂あり

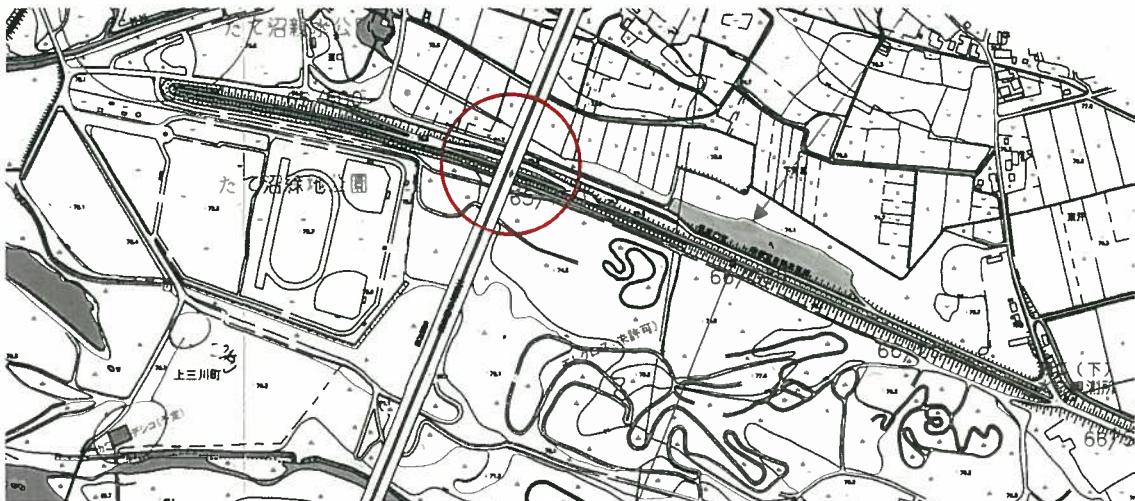
整理番号

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川	地方整備局
場所	キロ	65.75 Km	左右岸	右 岸
点検箇所	地先名 河内 郡 上三川 町 地先			

堤防天端、県道二宮宇都宮自転車道(占用地)と、北関東自動車道鬼怒川橋が交差するところ(橋の真下)

■変状状況図面



【平面図】

北関東自動車道



【断面図】

■変状状況写真



現場記入用 様式

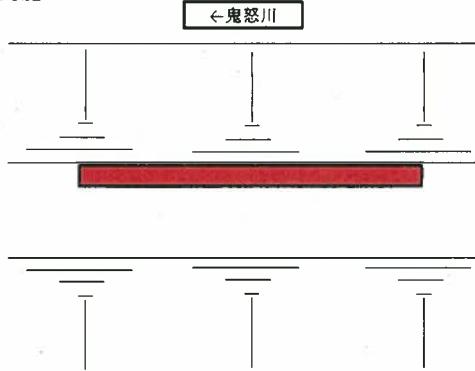
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	磯田、折笠、柳澤	点検年月日	平成24年 6月 4日(月)
岸別	左・右岸	地先名	真岡	(市)郡	町	村	谷貝新田 地先
場所	57.75 km	構造物(橋)から	上・下流	50 m]

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

【堤外側】



横断方向

【堤外側】

【堤内側】

延長l=10m
幅b=0.3m
深さh=0.05m

【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が浸食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しごり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貢入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の縫目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の攢み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

川表側の天端に轍あり

整理番号	1
------	---

伊讃出張所

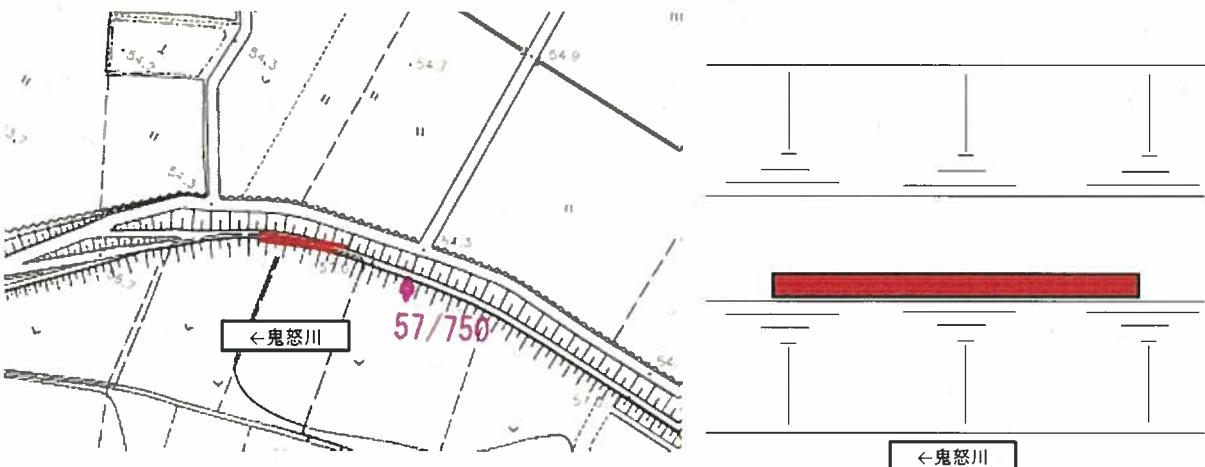
様式-2

水系名	利根川	河川名	鬼怒川
場所	キロ	57.75 Km	左右岸
点検箇所		右 岸	地先名

関東地方整備局

堤防天端

■変状状況図面



延長l=10m
幅b=0.3m
深さh=0.05m

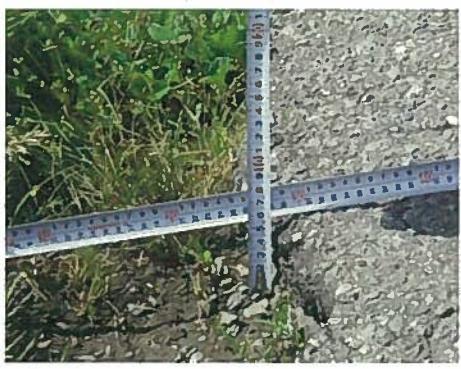
(堤内地)

(堤外地)

【断面図】

■変状状況写真

法肩に轍あり



現場記入用 様式

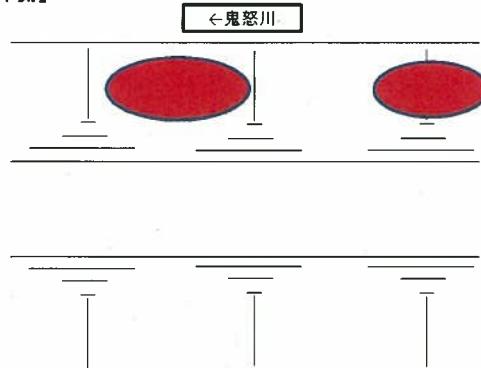
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	磯田、折笠、柳澤	点検年月日	平成24年 6月 4日(月)
岸別	左・右岸	地先名	真岡	(市)郡	町	村	谷貝新田 地先
場所	57.5 km	[構造物(橋)から上] 下流	50 m				

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

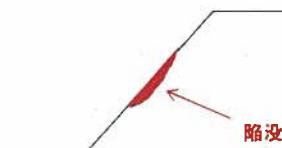
【堤外側】



横断方向

【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の縫目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

法面陥没

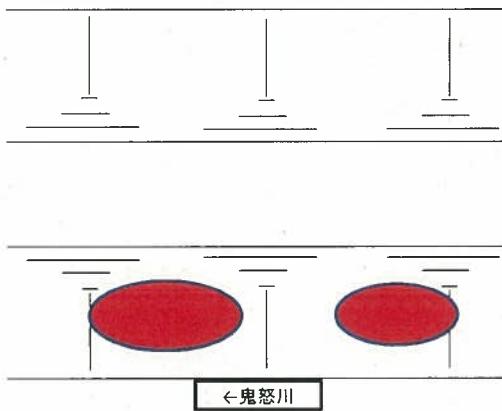
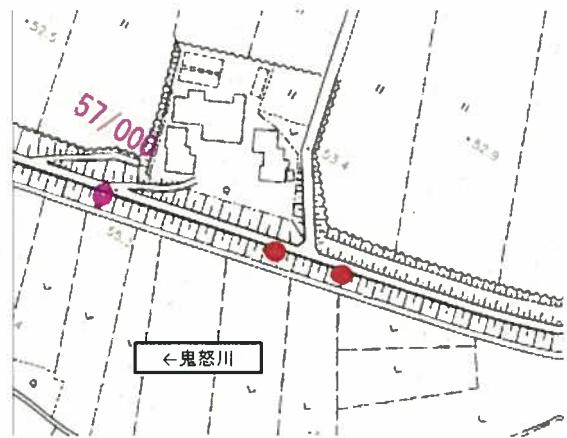
整理番号 2

伊讃出張所

様式-2

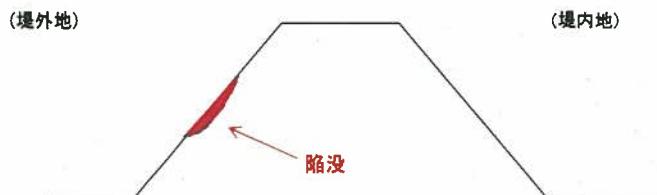
水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川
場 所	キロ 57.5 Km 上 50m	左 右 岸	右 岸
点検箇所		地先名	真岡 市 町 谷貝新田 地先 堤防法面

■変状状況図面



【 平 面 図 】

延長l=4m
延長l=3m
※法面損傷はなし



【 断 面 図 】

■変状状況写真

堤防法面の陥没



現場記入用 様式

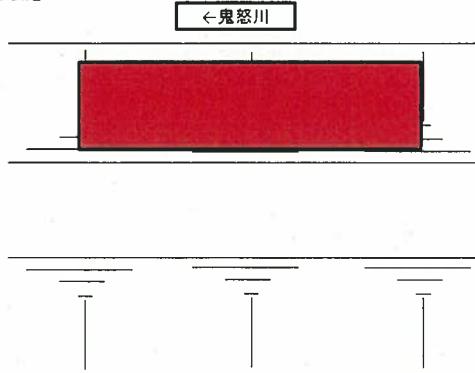
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	磯田、折笠、柳澤	点検年月日	平成24年 6月 4日(月)
岸別	左・右岸	地先名	真岡	(市)郡	町	村	谷貝新田 地先
場所	57.5 km	構造物(橋)から	上・下流	m	

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

【堤外側】



横断方向

【堤外側】

【堤内側】

延長l=120m

【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点 検 事 項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しおり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植物が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の維目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、維手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

法面裸地化、急勾配

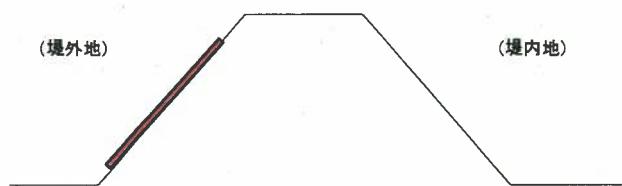
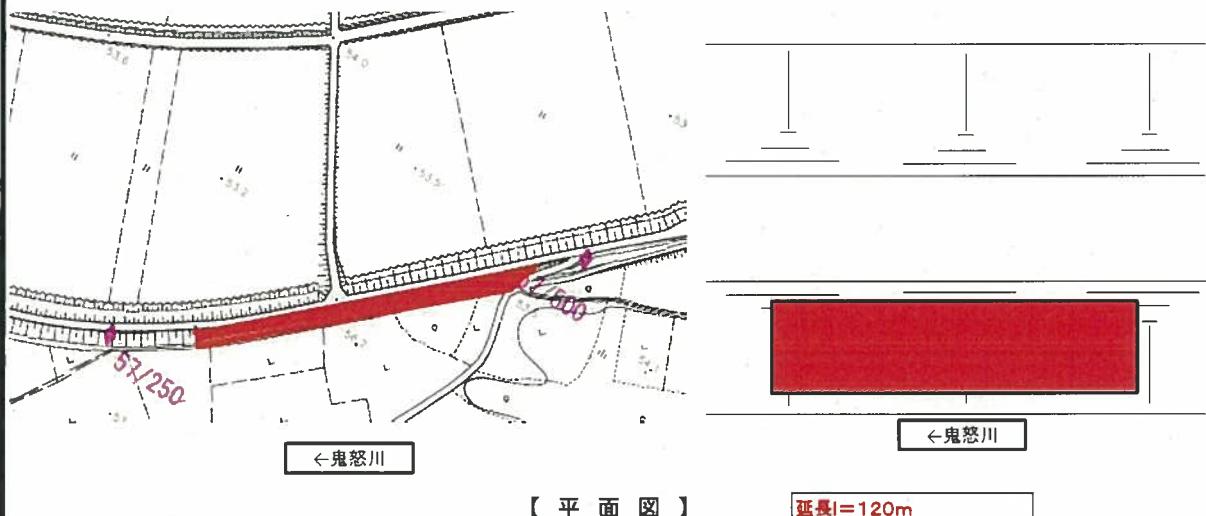
整理番号 3

伊讃出張所

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川				
場 所	キロ	57.5 Km	左右岸	右 岸	地先名	真岡 市	関東地方整備局
点検箇所				堤防法面	町 谷貝新田 地先		

■変状状況図面



【断面図】

■変状状況写真

法面裸地化、急勾配



現場記入用 様式

水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	磯田、折笠、柳澤	点検年月日	平成24年 6月 4日(月)
岸別	左・右岸	地先名	真岡	(市)郡	町	村	砂ヶ原 地先
場所	56.25 km	[構造物(橋))から上・下流		m]

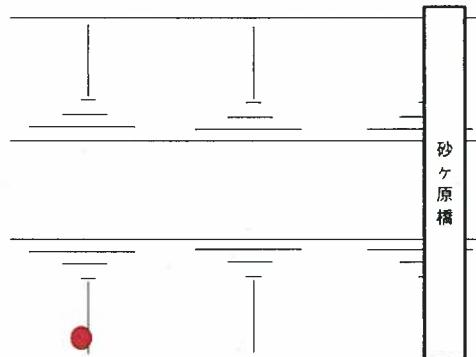
■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

横断方向

【堤外側】



【堤外側】

【堤内側】

【堤内側】

<鬼怒川

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点 検 事 項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水削工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が浸食されているところはないか。	
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貢入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の縫目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

枯れ木あり、倒木注意

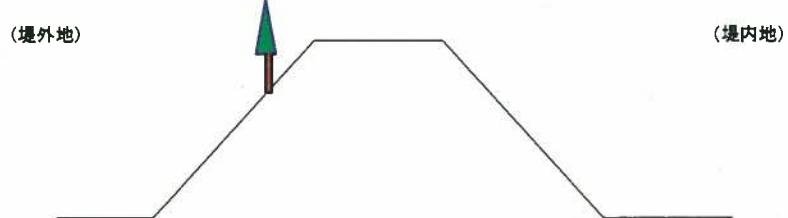
整理番号	4
------	---

伊讚出張所

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川
場所	キロ	56. 25km	左右岸
点検箇所		右 岸	地先名 真岡 市 町 砂ヶ原 地先 堤防法面

■変状状況図面



■変状状況写真

枯れ木あり。倒木に注意する



現場記入用 様式

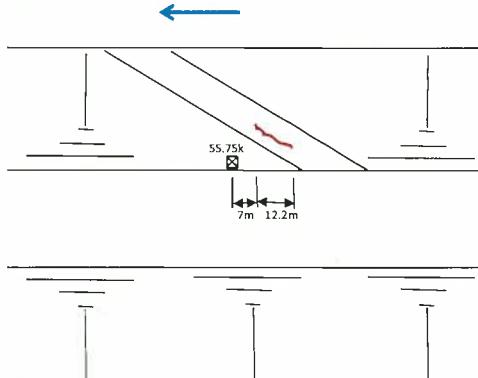
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	高谷	点検年月日	平成24年 6月 4日(月)
岸別	左・右岸	地先名	真岡市	市・郡	町	村	堀込地先
場所	55.75 km	構造物()	橋	()から	(上)・下流	7 m	

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

【堤外側】



横断方向

【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点 検 事 項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	✓
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貢入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生が群生していないか。	
・ドレン工の目詰まりあるいは濁水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の縫目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の擁み、折れ曲がりや、縦手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

舗装に亀裂あり

整理番号	5	伊讚出張所	様式-
水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川
場 所	キロ 55.75 Km+7m~19.2m	左右岸	左 岸
点検箇所	地先名 真岡 市 町 堀込 地先 川表坂路		

■変状状況図面

【平面図】

(堤外地)

(堤内地)

【断面図】

■変状状況写真

6								現場記入用 様式	
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	磯田、折笠、柳澤	点検年月日	平成24年 6月 4日(月)		
岸別	左・ <input checked="" type="radio"/> 右岸	地先名	下野	(市)郡	町	村	本吉田	地先	
場所	54 km [構造物(橋)]				から		E	下流 20 m	

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

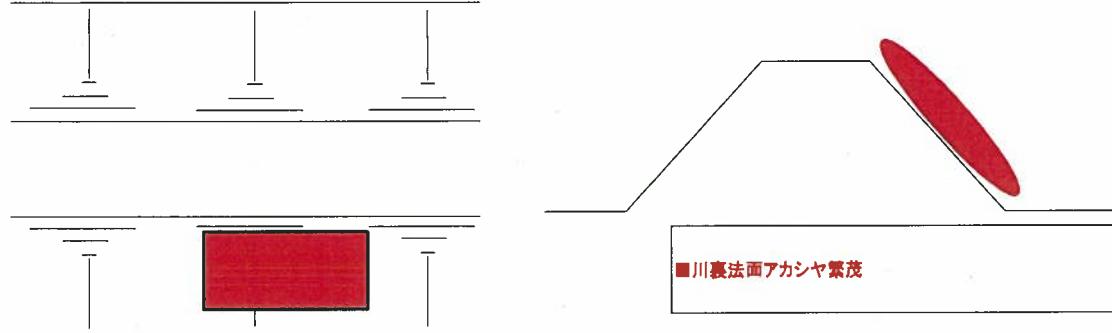
横断方向

【堤外側】

←鬼怒川

【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が浸食されているところはないか。	
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貢入、拡大は生じていないか。	✓
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の縦目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

アカシア繁茂

整理番号 6

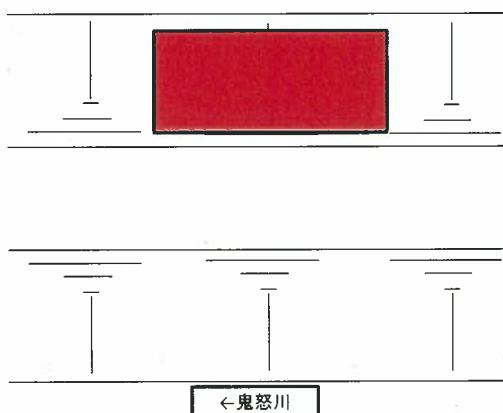
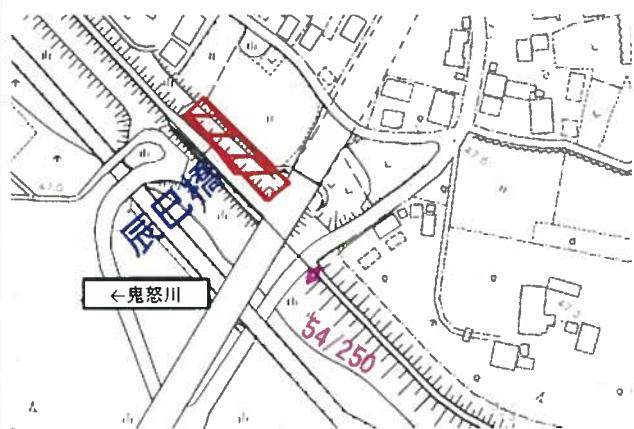
水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川
場 所	キロ 54.0km 上20m	左 右 岸	右 岸
点検箇所	堤防法面		

伊讃出張所

様式-2

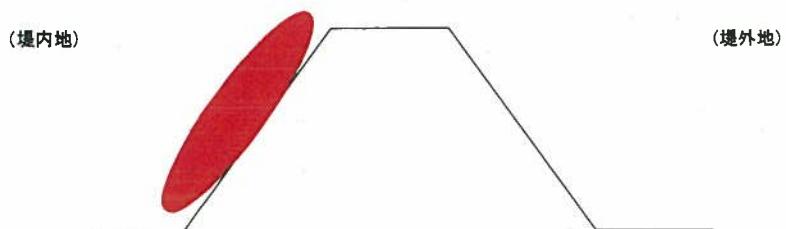
関東地方整備局

■変状状況図面



【平面図】

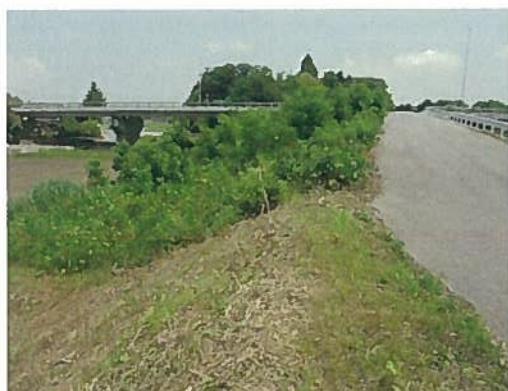
■川裏法面アカシヤ繁茂



【断面図】

■変状状況写真

アカシヤ繁茂



現場記入用 様式

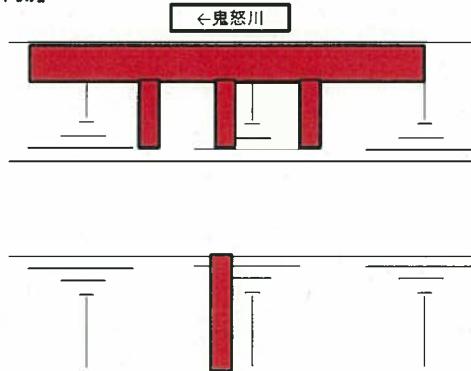
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	磯田、折笠、柳澤	点検年月日	平成24年 6月 4日(月)
岸別	左・右岸	地先名	小山	(市)郡	町	村	岸福 地先
場所	47.75 km	[構造物(橋))から	上・下流	m]

■ 点検箇所 : 堤内地(裏のり面)・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

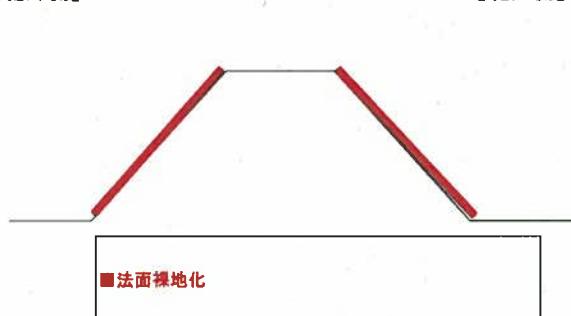
平面方向

【堤外側】



横断方向

【堤外側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点 検 事 項

出水期前

- ・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、漫食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)
- ・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)
- ・雨水排水上の問題となっているよう、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。
- ・表法面・表小段に不陸はないか。
- ・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。
- ・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、漫食がないか。
- ・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。
- ・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)
- ・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)
- ・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)
- ・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)
- ・天端肩部が侵食されているところはないか。
- ・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)
- ・雨水排水上の問題となっているよう、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。
- ・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。
- ・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。
- ・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。
- ・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。
- ・法尻付近の漏水、噴砂はないか。
- ・樹木の貫入、拡大は生じていないか。
- ・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)
- ・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。
- ・トレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。
- ・堤脚水路の維持からの漏水、噴砂がないか。
- ・堤脚水路の閉塞がないか。
- ・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。
- ・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。
- ・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。
- ・函体の撓み、折れ曲がりや、縦手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。
- ・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。
- ・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。

変状に関するコメント

法面裸地

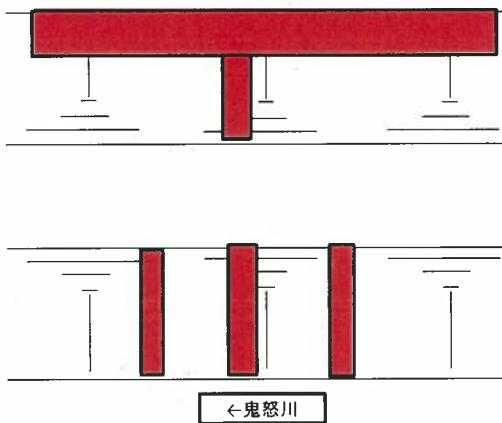
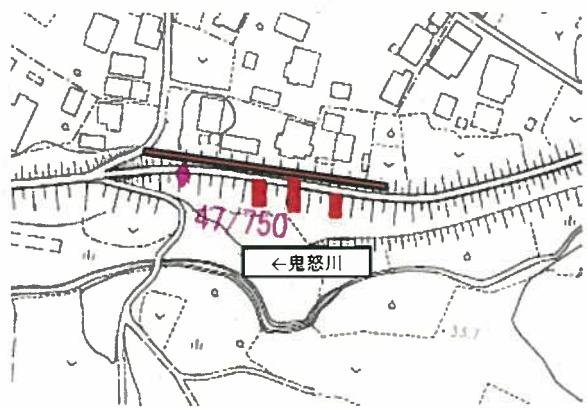
整理番号	7
------	---

伊讃出張所

様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川
場 所	キロ	47.75km	左 右 岸
点検箇所			右 岸 地先名 小山 市 町 岸福 地先 堤防法面

■変状状況図面



【 平 面 図 】

■法面裸地化



【 断 面 図 】

■変状状況写真

法面裸地化



現場記入用 様式

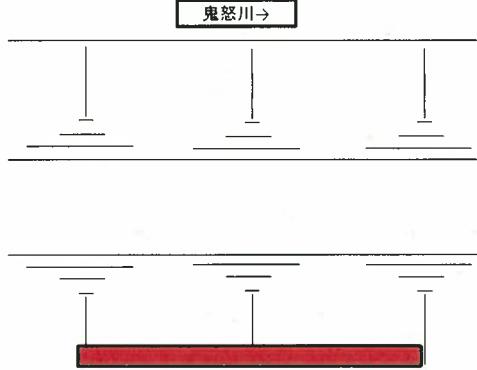
水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	金井、磯田、佐々木	点検年月日	平成24年 6月 5日(火)
岸別	左・右岸	地先名	結城	(市)郡	町	村	久保田 地先
場所	43.75k+50 m [構造物(橋)]				から上・下流		m]

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

平面方向

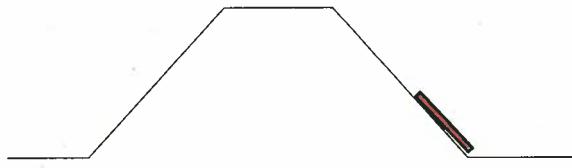
【堤外側】



横断方向

【堤外側】

【堤内側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているような、表小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、侵食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっている裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しぶり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貢入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の縦目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の襻み、折れ曲がりや、縦手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

法面裸地化、急勾配

整理番号	8
------	---

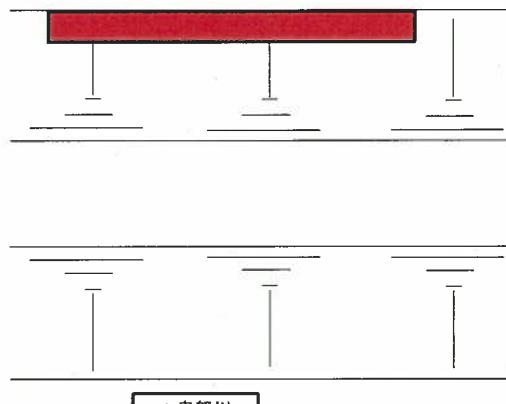
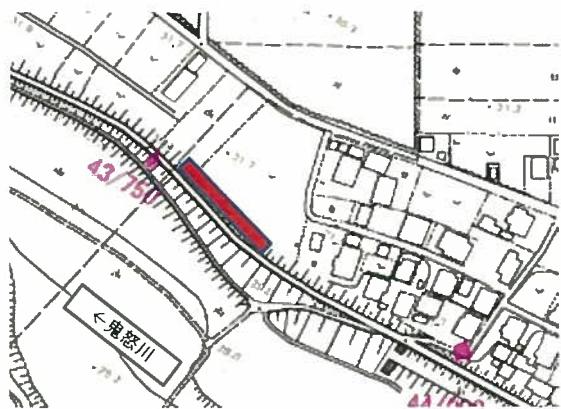
水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川
場 所	牛口	43.75k+50m	左右岸
点検箇所			右 岸 川裏法面

伊讃出張所

様式-2

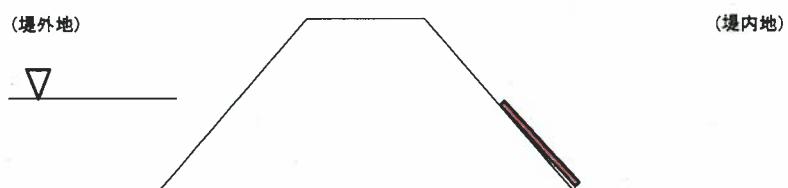
関東地方整備局
結城市 久保田地先

■変状状況図面



【 平 面 図 】

■除草による裸地化



【 断 面 図 】

■変状状況写真



現場記入用 様式

9	水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	金井、磯田、佐々木	点検年月日	平成24年 6月 5日(火)
岸別	左・右岸	地先名	真岡	市・郡		町	村	谷貝新田 地先
場所	42.75 km	[構造物()	橋)から	上・下流	m		

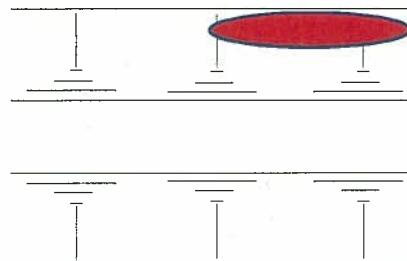
■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

【堤外側】

平面方向

鬼怒川→



【堤外側】

横断方向



【堤内側】

【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点検事項	出水期前
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、表小段の逆勾配箇所や局的に低い箇所がないか。	
・表法面・表小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・漫透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、表小段の逆勾配箇所や局的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う漫潤状態はないか。	
・しおり水でいつも漫潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貫入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の縦目からの漏水・噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水・噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の撓み、折れ曲がりや、縦手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

法尻に樹木が繁茂

整理番号 9

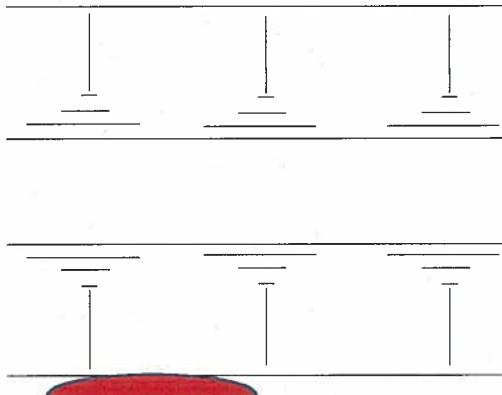
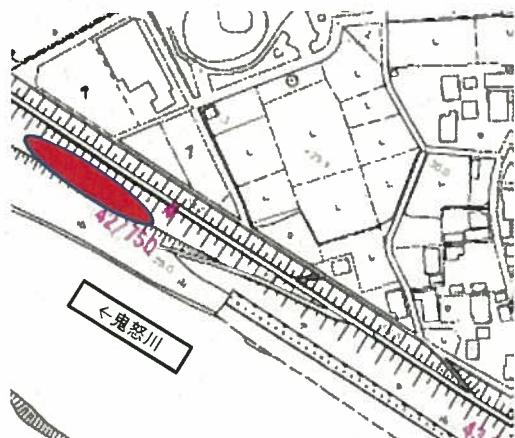
水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川
場 所	キロ 42.75Km	左 右 岸	右 岸
点検箇所		地先名	結城 市 町 中 地先 堤防法面

伊讃出張所

様式-2

関東地方整備局

■変状状況図面

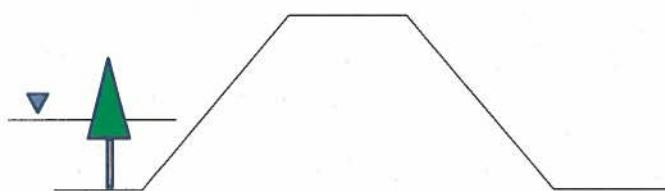


【 平 面 図 】

■堤防法先に樹木繁茂

(堤外地)

(堤内地)



【 断 面 図 】

■変状状況写真



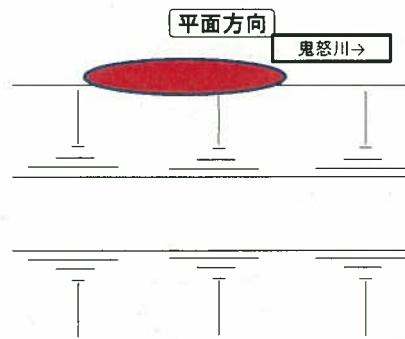
現場記入用 様式

10	水系名	利根川	河川名	鬼怒川	点検者名	金井、磯田、佐々木	点検年月日	平成24年 6月 5日(火)
岸別	左・右岸	地先名			市・郡	八千代町	村	高崎地先
場所	37.25 km	[構造物(橋)]			(から上・下流)			m]

■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面 堤防天端・表のり面・堤外地

■ 状況図面

【堤外側】



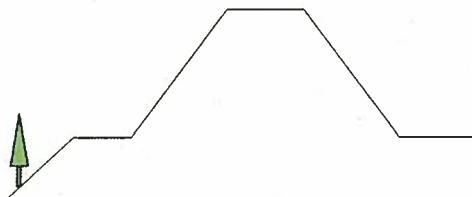
平面方向

鬼怒川→

【堤外側】

横断方向

【堤内側】



【堤内側】

出水期前の標準的な堤防(土堤)の点検事項

点 検 事 項	出水期前
・表法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・表法面・裏小段に不陸はないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。	
・堤防護岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。	
・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、浸食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。)	
・天端肩部が侵食されているところはないか。	
・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。)	
・雨水排水上の問題となっているよう、裏小段の逆勾配箇所や局所的に低い箇所がないか。	
・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。	
・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、侵食がないか。	
・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。	
・しおり水でいつも浸潤状態の所はないか。	
・法尻付近の漏水、噴砂はないか。	
・樹木の貢入、拡大は生じていないか。	
・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。)	
・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。	
・ドレーン工の目詰まり、あるいは漏水の排水が生じていないか。	
・堤脚水路の維目からの漏水、噴砂がないか。	
・堤脚水路の閉塞がないか。	
・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。	
・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。	
・函体の焼み、折れ曲がりや、維手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。	
・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。	
・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。	

変状に関するコメント

法面に樹木が繁茂

整理番号 10

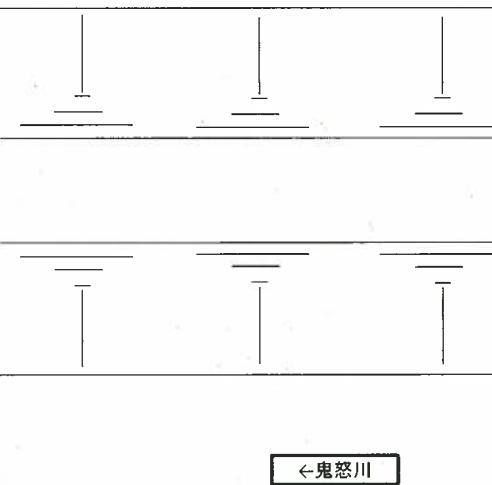
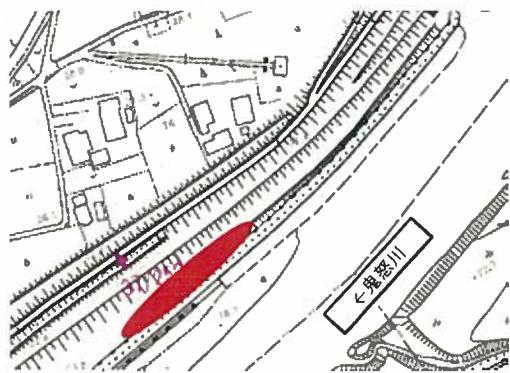
伊讃出張所

様式-2

関東地方整備局

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒 川
場 所	キロ 37. 25km	左 右 岸	右 岸
点検箇所		地先名	市 八千代 町 高崎 地先 川表第二法面

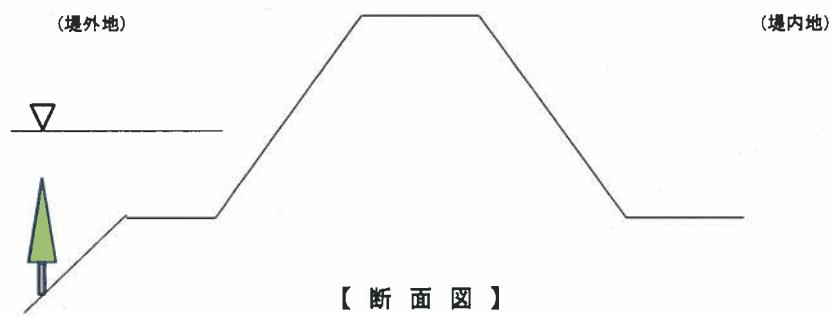
■変状状況図面



←鬼怒川

【 平面図 】

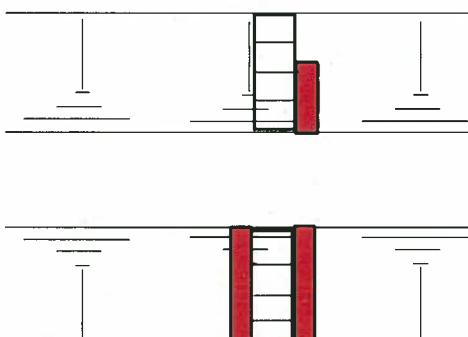
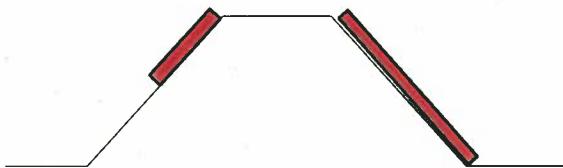
■川表法面に樹木繁茂



【 断面図 】

■変状状況写真



現場記入用 様式							
水系名	利根 川	河川名	鬼怒 川	点検者名	川西、稻野邊、磯田、	点検年月日	平成24年 6月 6日(水)
岸別	左・ <input checked="" type="checkbox"/> 右 岸	地先名		市・郡	八千代 町	村	坪井 地先
場 所	35.0k+180 m [構造物(坪井排水樋管)から 上・下流]						
<p>■ 点検箇所 : 堤内地・裏のり面・堤防天端・表のり面・堤外地</p> <p>■ 状況図面</p>							
【堤外側】		平面方向	【堤外側】		横断方向	【堤内側】	
		鬼怒川→					
							
【堤内側】							
出水期前の標準的な堤防(土壌)の点検事項							
点 検 事 項							出水期前
<ul style="list-style-type: none"> ・表法面・表小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。) ・張芝のはがれ等、堤防養生、表土の状態に異常はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。) ・雨水排水上の問題となっているよう、表小段の逆勾配箇所や局的に低い箇所がないか。 ・表法面・表小段に不陸はないか。 ・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。 ・坂路・階段取付部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。 ・堤防構岸に目地の開き、亀裂、破損等の変状はないか。 ・浸透対策として表法面に被覆土が施されている箇所において、遮水シートの露出や破断はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。) ・根固工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。) ・水制工の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。) ・堤防天端及び法肩に亀裂、陥没、不陸、侵食等の変状はないか。(あるいは出水期よりも進行していないか。) ・天端肩部が浸食されているところはないか。 ・裏法面・裏小段の亀裂、陥没、はらみだし、法崩れ、寺勾配化、浸食等はないか。(あるいは出水期前よりも進行していないか。) ・雨水排水上の問題となっているよう、裏小段の逆勾配箇所や局的に低い箇所がないか。 ・モグラ等の小動物の穴が集中することによって、堤体内に空洞を生じていないか。 ・坂路・階段取り付け部の路面排水の集中に伴う洗掘、浸食がないか。 ・堤脚付近の排水不良に伴う浸潤状態はないか。 ・しおり水でいつも浸潤状態の所はないか。 ・法尻付近の漏水、噴砂はないか。 ・樹木の貢入、拡大は生じていないか。 ・堤脚保護工の変形はないか。(あるいは出水期前よりも発達していないか。) ・局部的に湿性を好む植生種が群生していないか。 ・ドレン工の目詰まり、あるいは濁水の排水が生じていないか。 ・堤脚水路の維持からの漏水、噴砂がないか。 ・堤脚水路の閉塞がないか。 ・構造物上部の天端及び法面の抜け上がりや亀裂の状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。 ・構造物上部の天端及び法面の堤体法尻部、小段部や堤脚水路より漏水、噴砂等の吸出しの痕跡はないか。 ・構造物の接合部の開きの状態に変化はないか。幅、段差が拡大していないか。 ・函体の撓み、折れ曲がりや、縫手の開き、函体クラックの状態変化はないか。拡大していないか。 ・構造物上部の天端及び法面の堤体に空洞・陥没はないか。 ・構造物の接合部から吸出しの痕跡が生じていない。 							
変状に関するコメント							
川表側の天端に轍あり							

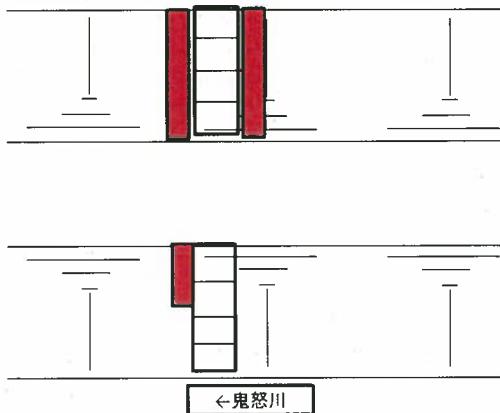
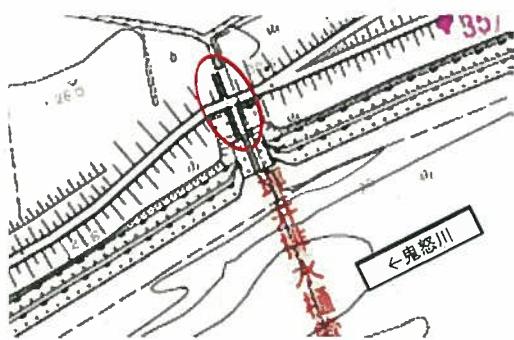
整理番号 11

伊讚出張所

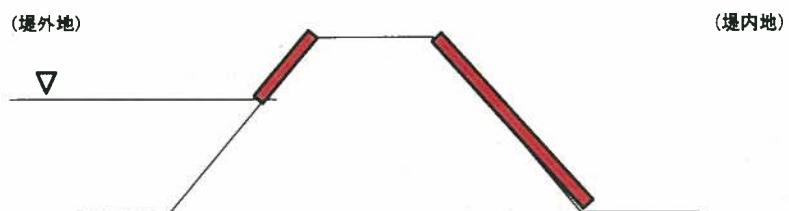
様式-2

水系名	利根川 川	河川名	鬼怒川				関東地方整備局
場 所	キロ 35.0k+180m	左 岸	右 岸	地先名	市 八千代 町 坪井	地先	
点検箇所			法面				

■変状状況図面



【 平 面 図 】



【 断 面 図 】

■変状状況写真

